

平成18年度

和歌山県立中学校 適性検査

(9:15~10:00)

(注意)

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 2 「はじめ」の合図があったら、まず、受検番号を記入しなさい。
- 3 適性検査は、どこから始めてもかまいません。
- 4 解答は、すべてこの冊子の  で囲まれた場所に記入しなさい。
- 5 計算などは、この冊子の余白を使いなさい。
- 6 印刷が悪くてわからない時や筆記用具を落とした時などは、だまって手をあげなさい。
- 7 時間内に解答が終わっても、そのまま着席していなさい。
- 8 「やめ」の合図があったら、すぐに解答するのをやめ、冊子の表紙を上にして机の上に置きなさい。

登場する人物



あきらさん



みどりさん

この適性検査には、「あきらさん」と「みどりさん」が登場します。

二人といっしょに、研究1～研究6のいろいろな課題について考えてみよう。

研究1 詩を味わってみよう

あきらさんとみどりさんは、図書館で次の詩を見つけました。

すもも

原田 真友

五才

おとつさんも おかあさんも
ほくにや かなわない
つちで ほくがいつとつ つよいんだい

七才

三才にーどは ね
おとつさん ほくの心を ひどくきまつけた

九才

弟と いるとき
「じんごは 負けておやり」と
じつそりいつ
そのいみが おとつさん
じのじろ やつと わかってきましたよ

十一才

「ほく 今日ね
クラスの横綱になったよ」
「ほつ でかした でかした
でも おとつさんからみれば
まだ 十両とじろぞ」

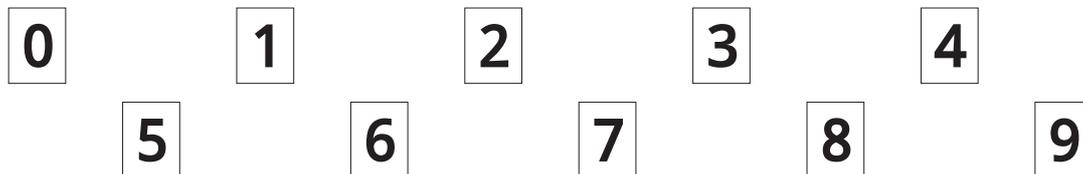
十四才

「もう 一番！」
あらい息をして おとつさんはかかってくる
もつ ほくの相手じゃない
じれはないしょなんだが
ほくはじろとま じよつまに転んでいるんだ
おとつさんのアライドをきまつけないもつに



研究2 数をつくろう

0から9の数字が書かれたカードが1枚ずつあります。



これらのカードをすべて使って、2けたの数を5つつくり、その和が、いちばん大きい奇数きすうになるようにしたいと思います。



こんな2けたの数の組はどうか。



これらの5つの数をたすと、その和は奇数になっているね。でも、いちばん大きい奇数きすうになっているのかな。

課題

5つの数の和をいちばん大きい奇数にするには、どのような数の組をつくるとよいでしょうか。2とおりに書いてみよう。

1とおりの組



2とおりの組



研究3 明日の天気を予想しよう

春休みになりました。明日はあきらさんが遊園地へ遊びに行く日です。夕方になって、天気が心配なのか、空ばかり見えています。そこへみどりさんがやってきました。



どうしたの。さっきから空ばかり見て。

明日、晴れるかどうか気になるんだよ。



なんだ。そんなことなの。
だいじょうぶ。空を見ると明日は晴れそうだよ。

どうしてわかるの。



課題

みどりさんは、何を見て明日の天気が晴れだと予想したのでしょうか。また、そのことから、どうして晴れだと言えるのですか。説明してみよう。

みどりさんが見たもの

説明

研究4 手品のなぞときをしよう

手品その1

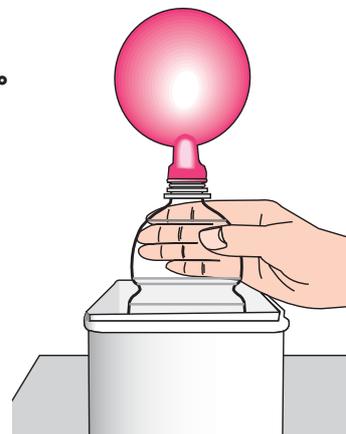
あきらは手品を始めるところです。最初に、空のペットボトルをみどりさんに見せ、それからペットボトルの口にゴム風船をつけました。



さてさて、たねもしかけもない空のペットボトル。
この箱の中に入れてみると……。



わあ、風船がふくらんできたわ。
どうして。



課題1

あきらは、箱の中にどのようなしかけをしたのでしょうか。そのしかけとゴム風船がふくらんだ理由を、絵や文章で説明してみよう。

箱の中のしかけ

ゴム風船がふくらんだ理由

手品その2

次に、あきらさんは、3分の1ほど水を入れたペットボトルに、ポンベの二酸化炭素を十分に入れ、ペットボトルの口にゴム風船をつけました。

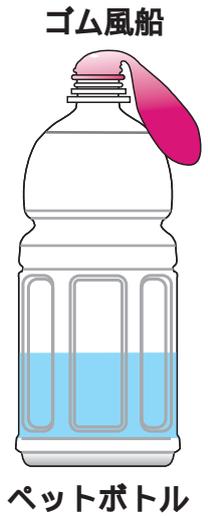


今度は、このペットボトルをふってみるよ。
どうなると思う。

うーん。どうなるのかな。



それではふってみるよ。
えーい、シャツシャツシャツ……。

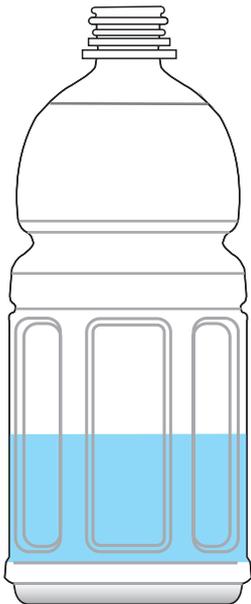


課題2

ペットボトルの口につけたゴム風船は、どのようなになったでしょう。下の図にゴム風船の様子を絵で表そう。また、なぜそうなったのか、その理由を書いてみよう。

ゴム風船の様子

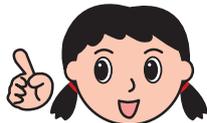
理由



研究5

日本の食料について考えよう

あきらさんとみどりさんは、お米屋さんで、米ぶくろに、下のようなシールがはられているのを見つけました。



このシールには、お米を作った農家の人の写真や名前がのっているでしょ。



ほんとだね。お米の説明も書かれているね。



- ・品種名 ()
- ・名前 ()
- ・住所 ()



農家の人たちが考えたと言っていたよ。

この米は、改良した土と雪どけの水を用いて作りました。農薬も最小限度におさえ、私たちが心をこめて育てました。ぜひ食べてみてください。

課題1

なぜ、農家の方は、このようなシールをつくったと思いますか。あなたの考えとそう考えた理由を書いてみよう。

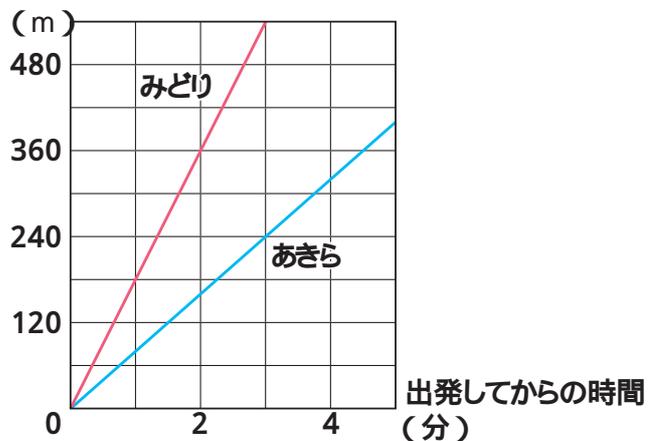
研究6 道のりについて考えよう

みどりさんとあきらさんは、午後2時に学校を出発し、同じ道を通って公園に向かいました。

右の図は、2人の進んだ様子を表したグラフの一部です。

ただし、2人の進む速さはそれぞれ変わらず、休まずに進んだものとします。

学校からの道のり



みどりさんは自転車だから速かったけれど、どうして途中で引き返したの。

薬局の前で、手紙を出し忘れたことに気づいて、郵便ポストまでもどったのよ。でも、手紙を郵便ポストに入れるのに、時間はかからなかったわ。



だから、公園には午後2時30分に2人同時に着いたんだね。



郵便ポスト



薬局



公園



学校

課題

郵便ポストから薬局までの道のりは、どれだけでしょう。また、式や文章などを使ってどのように考えたのか、説明してみよう。

郵便ポストから薬局までの道のり

_____ m

考え方の説明